

2010（平成22）年度

院生発案共同研究募集要項

大学院教育改革支援プログラム「研究と実務を架橋するフィールドスクール」（通称：改革プログラム）では、ASAFAS 院生を対象に「院生発案共同研究」を募集します。「院生発案共同研究」は、院生の自由で自立的な研究遂行能力や、プロジェクトの企画能力の向上を目指しています。また共同研究により比較の視点をもって研究を進めることを期待しています。本プログラムの詳細は、改革プログラムホームページを参照してください。

<http://www.asafas.kyoto-u.ac.jp/kaikaku/>

1. 本年度の概要

3人以上のグループをつくって大きなテーマを設定し、代表者を決めて応募してください。グループメンバーが、国内外の一定地域に集合し、現地の提携大学の教員や院生をまじえて研究報告会を開くことが義務です。改革プログラムでは、アジアとアフリカのそれぞれの地域で研究をしている院生が共通のテーマを掲げてグループを結成する地域横断型、あるいは近隣地域を研究している院生どうしでグループをつくる地域集中型などを想定しています。今年度は、海外の援助機関や NGO でのインターンシップを含む研究と実務を架橋するような共同研究や、フィールドスクール（タイ、ナミビア）開催期間中に、現地の提携大学の教員や院生をまじえて、英語等外国語で報告会を開催する共同研究を推奨します。

2. 応募期間：4月21日～5月31日

3. 応募資格

応募資格のある人・グループ

- ・在学中の ASAFAS 院生。代表申請者は、予備論文を提出者であること
- ・学振 DC 研究員（【留意点】を参照）
- ・在学中の院生で、昨年度採択されたグループやメンバーの継続申請は妨げない

応募資格のない人・グループ

- ・休学中の院生、学振 PD 研究員、研修員、研究員

【留意点】他資金による研究助成等を受けている場合、以下のような点に留意してください。

- ・学振 DC 研究員：学振による派遣期間中に「院生発案共同研究」に参加することはできません。渡航前に総務掛へ提出する「旅行伺い」では、援助を受ける期間を明確にわけて作成して下さい。
- ・ITP・G-COE 派遣の援助を受けている人：それぞれの派遣期間中に、「院生発案共同研究」に参加することはできません。ITP、あるいは G-COE による派遣終了後、「院生発案共同研究」に参加

加できます。渡航前に事務へ提出する「旅行伺い」では、援助を受ける期間を必ず明確にわけて作成して下さい。2つのプログラムから続けて援助をもらう場合、プログラムの切れ目で日本に帰国する必要はありません。

- ・ 民間の助成をうけている人：改革プログラムでは、他の助成をうけている人の応募も認めます。助成団体によっては、派遣期間中であっても「院生発案共同研究」への参加を認めるところがありますので確認のうえ応募してください（その前に、一度支援室に相談してください）。昨年度認められた助成団体には次のものがあります。京都大学教育振興財団、笹川科学研究助成、松下財団研究助成。

4. 募集グループ数：数グループ

5. 支援経費

国内外報告会開催に関わる費用を支援します。1グループあたり70万円を上限額とします。

6. 申請方法

申請書に必要事項を記入のうえ、kaikaku@asafas.kyoto-u.ac.jpへメールで提出すること。件名を「院生発案共同研究申請（申請代表者）」として下さい。

7. 選考基準

書類審査を行います。研究報告会を的確に組織・開催できるか、明確な研究計画を提示できるか、問題意識をもってフィールドワークを遂行できるか等を基準に選考します。

8. 選考結果：6月上旬（メールで通知）

9. 注意事項

- ・ 2011年2月末日までに研究報告書を提出してください。分量は1人8000字程度です。代表者は、2000字程度で共同研究全体のまとめも執筆してください。報告書はプログラムのHPで公開します。
- ・ この共同研究によって得た成果をもとに論文等を執筆する場合は、「大学院教育改革支援プログラム」による「研究と実務を架橋するフィールドスクール」から費用支援を受けたことを明記してください。また公表されたものは、成果物としてプログラム支援室に提出願います。

問い合わせ先

改革プログラム フィールドワーク・インターンシップ支援室 kaikaku@asafas.kyoto-u.ac.jp

金子守恵 Tel. 075-753-9637, email: kaneko@asafas.kyoto-u.ac.jp

落合知子 Tel. 075-753-9636, email: ochiai@asafas.kyoto-u.ac.jp

小川裕子（事務担当） Tel. 075-753-9654, email: y-ogawa@asafas.kyoto-u.ac.jp